



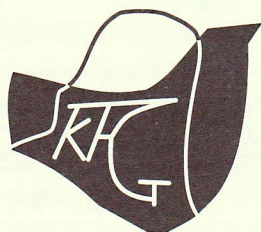
黄河の森

K F G

発行／特定非営利活動法人
黄河の森緑化ネットワーク
常務理事・事務局長／矢野正行
編集責任者／小川良太
〒650-0011
神戸市中央区下山手通り2丁目12-11
神戸華僑会館内
TEL・FAX:078-392-8328
E-mail:kouganomori@s6.dion.ne.jp
URL:<http://www.kobe-chinese.com/kouganomori>
IP:05031111874



フルフカサ村の夏の補植作業



ああ あの大河 太古より 流れる誇り
ああ その緑 永久に たやきぬ心
燃えたつ生命 ここに ここに

CONTENTS

- P.2 内モンゴル自治区での緑化事業が終了
書籍紹介「砂漠考」
事務局からのお知らせ
- P.3 庭木の健康診断 2 2
絵本からのメッセージ 2 9
- P.4 中国西北地方の結婚式点描

内モンゴル自治区での緑化事業が終了 「日中緑化交流基金」の助成を受けた9年間で振り返って

このたび内モンゴル自治区オトカ前旗における、緑化支援事業は終了することになりました。事業開始期のいきさつを振り返ってみます。

2011年6月、日中緑化交流基金に「オトカ前旗砂漠化土地の緑化事業」への助成申請をするため現地調査を予定し、徳岡正三顧問・林青彦さんと私の3名で蘭州駅から夜行列車で銀川駅に向いました。銀川駅でこの緑化プロジェクトを要請して来た、神戸の留学生であった時に知り合ったウリトさん、そして当時のオトカ前旗副旗長と待ち合わせ、オトカ前旗へ車で出発したのですが、初めて見る当時の風景には、明時代に構築された「万里の長城」を超え、古くは匈奴、中世はモンゴル帝国が興った、辺境の地に立ち入ったと言う強い感慨を抱いたことを記憶しています。約3時間かけてオトカ前旗中心部の宿泊場所である、当時のオトカ前旗には1件しかない場違いに高級な国際ホテルに到着しました。

翌朝、現地調査に行く前の9時頃（日本時間10時頃）、大阪国税事務所の担当者から、日本を出る前に申請をしていた、認定NPOとしての

許可が下りたと言う国際電話がありました。大阪国税局の担当者は、まさか私が中国内モンゴルオトカ前旗に滞在しており、私の携帯電話が国際電話になっていたとは今も気づいていないのではと思います。ちなみに今年5月が2回目の認定NPO更新時期に当たり、既に手続きを済ませました。これも何かの縁ではないかと思えます。

日中緑化交流基金への申請の話に戻りますが、現地の沙漠化した広大な土地を見学し、緑化の必要性を大いに理解したのですが、なにぶん基金への申請期限が8月初めであり時間不足だとウリトさんに伝えると、副旗長とウリトさんは「何とか今年（2011年）に申請して欲しい、協力は惜しまない」と言う話があり、私も「不採用になって来年以降に影響が出て責任は取れない」と約束し、帰国後大急ぎで「沙漠化土地緑化事業」への助成を申請しました。そして2011年10月、あまり期待していなかった採用内定通知が日中緑化基金から届き、驚いた事を記憶しています。

日中緑化基金の助成事業は2019年12月をもって9年間の「沙漠



2011年の沙柳植樹地で

化土地緑化事業」を終了することになりました。今年2月には最終の緑化支援金をオトカに送金しました。再来年までは植樹地管理費としてKFGの単独資金を送金し、これまでの植樹地の緑を守り、育成して貰うこととなります。

今後はオトカ前旗とは『黄河の森緑化ネットワーク』の国際交流の一環として人の交流、特に青少年の交流を推進したいと考えています。また、緑化事業についても管理費の支援だけでなく、何らかの形で支援を続けたいと考えています。今後の事業の継続についても会員の皆様の、いっそうのご支援をお願いします。

事務局長 矢野正行

書籍紹介 「砂漠考」



KFGの顧問徳岡正三氏が、中国乾燥地の緑化研究の成果をまとめた著書を昨年10月に刊行されました。氏は1988年中国へ初めて渡られて、西北部の乾燥地帯で緑化研究に従事されました。

本書では中国乾燥地の緑化事業地の多くは自然・人為による、さらにはその二者の複合による荒地であり、日本人がイメージする「砂漠」とは違うとされる。ここに多くの日本人の「砂漠緑化」と一括りに言われる事業へのイメージとの齟齬がでると述べられている。

書中では中国各地の乾燥荒地地帯の現状と問題点を、地理・気象条件・人為問題等を通じた分析、中国政府の緑化に向けた諸政策・事業を紹介されている。次に目次の抜粋を掲げておきます。「1部

荒れの原因…自然と人為」「2部 修復の経過…いろいろな施作」「3部 砂漠の原点…大量の砂の存在」「4部 言葉の問題…desertは砂漠か？」。

4部では日本語「砂漠」と中国語「沙漠」の違い、日本国内における砂漠観・用語の混乱を指摘され、現在行われている多くの事業は「砂化」も含めた「荒地地」の緑化事業とされています。

中国乾燥地での植樹事業に参加しているKFG会員の皆様に、現地の自然・人為環境の一層の理解を深める書としてお勧めします。また、歴史的に「塞外の地」とされてきた地域の案内書として読まれても興味が尽きないかと考えます。

書名 「砂漠考—中国の荒地地とその緑化修復から」
著者 徳岡正三
出版社 研成社（2000円＋税）

事務局からのお知らせ

第16回の通常総会の開催

第16回通常総会は5月23日（土）に開催します。詳細は関係文書と共に改めてお知らせいたします。

今年のワーキングツアーについて

ご承知のように新型肺炎の蔓延している状況で、実施時期の予測が付きません。今後可能と判断できれば、会員の皆様には改めてお知らせいたします。

六甲山グリーン&クリーン活動

六甲山植樹（植樹）—17期植樹活動—

- 開催日時 令和2年3月7日（土）
※雨天中止
補植・下草刈り作業
（雑草抜き・手鎌による刈り取り）
- 集合 J R住吉駅南広場（午前9時）
- 服装 長袖、帽子、運動靴
- 持参品 弁当、飲み水、軍手、雨具、タオル

六甲山植樹（下草刈り）—17期植樹活動—

- 開催日時 令和2年6月6日（土）
※雨天中止
- 集合 J R住吉駅南広場（午前9時）
- コース 再度山ハイキング道
- 服装 長袖、帽子、運動靴
- 持参品 弁当、飲み水、軍手、雨具、タオル

参加できる方は、事務局までお知らせください！

私と環境(31)

庭木の健康診断 ②

庭木の手入れ 《つる植物》

樹木環境研究会「ミルフィーユの会」
天 野 孝 之

つる植物と聞かれると、園芸の好きな人はつるバラやクレマチス、家庭菜園をやっている方はキュウリやえんどう豆、庭木に興味のある方はフジなどが頭に浮かぶのではないのでしょうか。また果樹に興味のある方はブドウやキウイフルーツでしょうね。夏の日陰づくりには、ゴウヤ、ヒョウタン、アサガオなどいろいろなつる植物が利用されています。写真のアオツブラフジを用いて編んだ籠などは竹籠と同じように貴重な民芸品にもなっています。あまり気が付かれていないですが、シダ植物にもつるになるカニクサがあり、庭の雑草としてよく繁殖しています。しかし、これがシダの仲間とは思いつかないでしょう。バニラエッセンスを取るバニラは、常緑つる植物のラン科植物です。

最近目にしたのは、キンボウゲ科のボタンズルです。同じ仲間センニンソウがあります。多数の白い花が見事に山の木に覆いかぶさって咲き誇ります。センニンソウも同じように咲き、遠目では区別できませんが、葉が1回3出複

葉のボタンズルと、3-7個の小葉からなる羽状複葉のセンニンソウで区別できます。栽培されているクレマチスもこれらの仲間です。ボタンズルの花は美しいのですが繁殖力が旺盛で、野山では他の樹木に絡まりつき、からまれた樹木は日照不足、通風不足になって衰弱していきます。繁殖力旺盛な厄介者で、駆除方法が見つかりません。が羽毛状のそう果(写真)も観賞価値があるのではないのでしょうか。庭のはなしからは逸れますが、野山ではクズ、ヤマノイモなど、低木に覆いかぶさる厄介者がたくさん生育しています。クズやヤマノイモなどは根に栄養分を貯めるので、これを狙ってイノシシ

が深い穴を掘って収穫します。山の中のあちこちに深い「落とし穴」が作られています。散策道から外れたら大変危険です。しかし、自然の中は、庭と違って興味ある植物が多数生育し、我々の目を楽ませてください。一度自然の中に出かけ、四季折々の風景や植物を楽しんでください。

庭には雑草化している植物、ヒルガオ、カラスウリ、ヘクソカズラ、アオツブラフジ、ミツバアケビなどだけでなく、野生化したルコウソウなど数え上げればきりがなほ多くつる植物が生育しています。庭には蔓延しないように被害が目立たない間に駆除しておきましょう。



ヒラドツツジに覆いかぶさったアオツブラフジの実 (果実是有毒)



ヤマツツジに覆いかぶさったボタンズルの冠毛(綿毛)を付けた実



絵本からの メッセージ 29

「ポカポカホテル」

畑 中 弘 子 (児童文学者)

一年で最も厳しい寒さのこの時期、絵を見ているだけでも心が暖くなる絵本「ポカポカホテル」を紹介します。

たっちゃんが独りでお留守番をしていると、突然、狐が縁側を走ったのです。縁にあったスリッパをくわえています。「まて まて きつね。スリッパをかえせ」。あわてて追っかけていって、雪の雑木林に入ってしまう。どうしたらいいのか泣き出しそうなたっちゃんに、「きみも ポカポカホテルへ いくんだらう」と声をかけられます。足もとに、リスがいて、ポカポカホテルのことをきつねに聞いたのだと教えます。たっちゃんは「あのきつねだ」と思い、「いくよ、ぼくも」と言いました。そして森の生きもの達の不思議な冬ごもりをみつけるのです。色とりどりのスリッパが木にぶらさがって、その中でりすや蛙や亀が眠っていました。さて、たっちゃんの家のスリッパの行方は？

いもとようこさんの絵がすばらしく、頁をめくるのが楽しくなります。



作：松岡 節
絵：いもと ようこ
(ひかりのくにKK)

中国
便り

中国西北地方の結婚式点描

楊 玉 麗
(中国 銀川市在住)

2020年1月1日、姉夫婦の娘が結婚しました。姉夫婦は中国西北地方の小都市に住んでいます。そこは私の故郷で、銀川から600余km離れています。

12月31日は10時から姉・兄嫁・姪・花嫁の叔母など女性陣が、夜に父親・叔父達を始め親戚の人達が大量来るので、料理の準備を始めました。午後7時親戚が集まり、盛大な夕食会が始まりました。皆は食べかつお喋りをし、男性陣はお酒を飲みながら話題は明日の婚礼です。夜10時人々は帰宅し、家は急に静寂になりました。姉は娘の持参金を初め、スーツケース・ベッドカバー・洗面器等を点検しています。スーツケースには手製の靴・靴の中敷・刺繍入りの枕を「女紅」に入れ、もちろん最も大事な持参金は、「翻箱」と言われる箱に入れます。これには婚家に着いた後、姑が倍の金額を入れるのです。これは新夫婦が安心して暮らすのに必要なものです。姉は世間並みの8000元を入れ、品々を確認した後就寝しました。明朝4時半には美容師が、花嫁の支度をするために来宅し、新郎達は朝5時半に迎えに来、2人は7時半には出発します。時間は風水師が決めたものです。

5時半丁度に玄関の扉が鳴らされましたが、ドアは直ぐには開きません。中に入るには多くの「紅包」が必要です。子供達が待ちに待っていた時です。皆「紅包」「紅包」、「もっと、もっと、小さい物より大きいものを。」と口々に囁子たてます。新郎家の人達は大量の大小の「紅包」をドアの隙間から差し入れます。子供達が納得するとやっとドアが開き、新郎・新郎の叔父と叔母・仲人の4人が入ります。その際、特別な贈り物の「離娘肉」と呼ばれる大きな豚の腿肉を持参します。これは姑から花嫁への思いやりの品で、花嫁が実家の母親の下を離れることを示し

新郎側の心いを表すものです。そして盛大な朝食が始まります。新郎側の人々は花嫁の両親に献杯をし、謝意を表します。花嫁は自分の寝室で化粧を終え、中国式の婚礼服を着、髪飾りを付け寝台に座っています。新郎は迎えに行くのですが、その際にも多くの「紅包」を持参し、子供達にドアを開けてもらいます。花嫁の姿は大変美しいものです。花嫁の靴は隠されているので、花嫁は寝台から降りられません。新郎は花嫁を背負って部屋を出るのですが、その前に靴を探さなければなりません。なかなか見つかりませんが、大きな「紅包」を差し出すと靴はすぐに出てきます。新郎は花嫁に靴を履かせ、背負って家を出ます。新郎・新婦と親族たちは花で豪華に飾り立てられた車で新居に向います。新郎側の家族たちも自家用車に分乗して出発します。冬空はまだ明けきらない中、私達は街中を一周しました。

8時30分に新居に着くと爆竹が響き、大勢の近所の人々が出迎えました。花嫁はやはり背負われ、嫁入りの品々と共に新居に入ります。その際にも「紅包」が配られます。私も小さいのを一つ貰いました、中に入っている金額の多寡の問題ではありません。これは幸せと喜びの印です。新居の室内は紅色の「喜」字の紙が沢山貼られ、風船が浮かび祝賀ムードで溢れています。テーブルには、食べ物と飲みもの類で溢れています。心遣いと熱意が現れています。両家の人達は皆初対面ですから、挨拶を交わし食事をします。それから親戚として、また打ち解けました。2人は寝台の上に座り、新郎の母親が2人に1碗ずつの水餃子を供します。周りでは両家の子供達が囁子立てます。そして10時半になり式場へと出発しました。

会場は豪華な大レストランで、ウエ

イターたちが控えていました。11時30分に皆が注目する中で両家の両親が手を携え正面のテーブルに進みます。白いドレスに着替えた新婦と新郎はテーブルの正面に立ち、着席した双方の両親に献茶し、そして相手の両親に改めて「お父さん。お母さん。」と挨拶します。両親達は懐から「紅包」を取り出します。これは「改口費」と言われるもので、中身は概ね800~10000元です。立会人が結婚の宣言・証明書を読み上げ、2人が宣誓し盃を交わします。それから喜び一杯の披露宴が始まります。親戚・友人・同僚など大勢の人が参列しています。式場では受付で記帳します。この記帳簿は後日、返礼品を配るのに必要なものです。皆はそれぞれのお祝い品、祝い金(額は不同)を持参します。私達も地域の決まりに従って50~300元を出しました。これ以上の金額は受け取ってもらえません。これは他の出席者に負担を掛けないための配慮です。宴会は盛大で、何年も会えなかった親戚たちがこの機会に会い、共に食事をし旧交を温めました。この間、初対面の人と双方の両親はテーブル毎に挨拶と謝意を述べ、酒を注いで回るため席に座ってられません。約2時間に及ぶ宴会が終わると、花嫁側の家族は自宅へ車で送ってもらいました。当然花嫁は残ります。式後の私達は義母の家事には加わりません。

結婚式から3日後、多くの贈り物持って新夫婦がやって来ました。二人は幸せと喜びでいっぱいでした。婚礼後暫くの間の姉夫婦は放心状態でした。私達は姉夫婦が長く幸せであることを祈りました。

中国の婚礼は様々ですが、みな大同小異です。人々は熱気と喜びに包まれます。これは中国人皆が望むところです。

会費・緑化支援金等協力者のお名前 (2018.1.1~2019.12.31現在)

●前号で掲載できなかった会員も含まれています。
●順不同・敬称略

石 嘉 成 福 永 久 子 譚 佐 華 竹 本 由 美 中 井 誠 一 陳 明 德 李 家 昌 神 戸 博 愛 病 院
林 文 明 福 田 幸 枝 江 洋 龍 阪 井 一 命 葉 於 美 馬 文 璧 半 田 憲 治 (株) 神 仙 閣
金 啓 功 愛 新 翼 石 雅 之 陳 雅 丙 塩 田 茂 子 矢 野 正 行 谷 川 清 隆 東 栄 商 工
高 田 裕 二 江 賦 春 麦 兆 良 翁 美 燕 堺 屋 和 夫 魏 浩 順 王 華 銀 麟 阪 急 ・ 阪 神 電 鉄
鄭 正 勝 石 政 博 西 川 鎮 惠 井 沢 督 二 四 方 田 文 夫 石 玉 球 一 木 仁 花 田 印 刷
元 吉 徹 李 椿 琛 宮 島 昭 周 蔡 勝 昌 池 田 智 吉 川 和 正 黄 禹 生 加 美 乃 素 (木 村)
青 木 明 日 高 隆 義 何 慧 美 挺 江 高 文 陳 玲 莊 天 輝 稻 木 稔 李 雲 精 (株) 大 木 工 務 店
三 角 修 一 村 上 鷹 夫 吳 陳 慶 藝 雄 幸 田 悅 麟 池 田 久 仁 子 蔣 平 野 勲 安 本 昭 久
林 劉 孫 琪 明 石 進 通 吳 楊 震 雄 二 王 永 發 樽 岡 千 栄 篠 原 久 美 子 佐 藤 正 子
陳 澤 昌 宏 一 郎 池 田 青 山 史 真 宮 川 三 喜 生 林 同 福 村 井 美 紅 中 華 會 館
吳 体 悦 許 永 坤 青 山 史 真 宮 川 三 喜 生 林 同 福 村 井 美 紅 三 江 會 館

